



2020年10月28日

各位

会社名 株式会社バルカー
代表者名 代表取締役社長COO 本坊 吉博
(コード:7995、東証第一部)
問合せ先 I R 室 長 遠藤 浩志郎
(TEL. 03-5434-7372)

業績予想の修正並びに剰余金の配当(中間配当)及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年7月29日に公表いたしました「2021年3月期 第1四半期決算短信」において、2021年3月期(2020年4月1日~2021年3月31日)連結業績予想及び当該会計年度に係る配当予想につき、開示時点では新型コロナウイルス感染症の当事業に与える影響とその収束が見通せなかったことから「未定」とし、またその後も状況に大きな変化が見られなかったことから「未定」としておりましたが、最近の業績の動向を踏まえ下記のとおり修正いたしました。

また、本日開催の取締役会において、2020年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)及び配当予想の修正を決議いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2021年3月期 通期連結業績予想の修正 (2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	44,300	3,000	3,100	2,700	153.23
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	48,212	4,214	4,256	2,918	165.85

(2) 理由

第1四半期連結累計期間経過時点においては、新型コロナウイルス感染症の事業への影響を把握すること及び将来の予測に関する合理的な算定をすることが困難であったことから、通期業績予想につきましては「未定」としておりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間経過後に改めて業績動向等を精査いたしましたところ、今後の見通しにつき一定程度の合理性をもって算定することが可能となりましたので、通期業績予想の修正(公表)をいたします。

なお、この予想は通期に向けての当社事業環境は足許から大きな変化がないことを前提としており、新型コロナウイルス感染症の大規模な再拡大や米中通商問題の急激な悪化等、当社業績に大きな影響を与え得る不測の事態の発生は織り込んでおりません。

2. 剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正

(1) 2021年3月期 中間配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2020年7月29日)	前期実績 (2020年3月期中間)
基準日	2020年9月30日	2020年9月30日	2019年9月30日
1株当たり配当金	45.00円	未定	50.00円
配当金の総額	794百万円		880百万円
効力発生日	2020年12月1日		2019年12月2日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

(2) 2021年3月期 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想	未定	未定	未定
今回修正予想		45.00円	90.00円
当期実績	45.00円		
前期実績 (2020年3月期)	50.00円	50.00円	100.00円

(3) 理由

当期の配当につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績が確定したこと及び通期業績予想の一定程度の合理性をもった算定が可能となったことを踏まえ、剰余金の配当（中間配当）及び配当予想（期末配当）の修正（公表）につきお知らせいたします。

なお、配当予想（期末配当）には、新型コロナウイルス感染症の大規模な再拡大や米中通商問題の急激な悪化等、不測の事態の発生による当社業績の悪化は織り込んでおりません。

(注) 上記の業績及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績とそれに基づく配当は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上